

(様式 2) 遺伝性乳癌卵巣癌総合診療施設認定申請書 (新規・更新)

(暫定基幹施設)

新規または更新を選択下さい。

一般社団法人日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 施設認定部会長 殿

下記について申請致します。

西暦 2000年00月00日

診療責任者

役職・氏名 (フリガナ) 〇〇ダイガクイガクブゾクビョウイン イデンシンリョウブ トウキョウ タロウ

〇〇大学医学部附属病院 遺伝診療部 部長/教授 東京 太郎 印

e-mail :

連絡窓口担当者

部署・氏名 (フリガナ)

e-mail :

各施設における HBOC 診療における実施医師 (遺伝・乳腺・婦人科いずれの所属でも可) の代表を記載して下さい。

診療責任者・連絡窓口担当者の e-mail は必須項目

診療責任者とは別の担当者にして下さい。

施設・機関長の公印を押印して下さい。

③④承認書には施設・機関長の公印 (公印省略不可)、承認書の有効期限あるものを提出

⑨実施医師・協力者・認定遺伝カウンセラー®全員分

契約検査会社の BRCA の検査項目 (シングルサイトの項目を含む) が分かる書類提出

施設・機関名	〇〇大学医学部附属病院
所在地	〒 000-0000 東京都xxxxxxxxx TEL : 〇〇〇 FAX : △△△
(フリガナ) 施設・機関の長 役職・氏名	〇〇ダイガクイガクブゾクビョウイン ヨコハマ イチロウ 〇〇大学医学部附属病院 院長 横浜 一郎 印
(フリガナ) 遺伝診療部門名	イデンシンリョウブ 遺伝診療部
添付書類リスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 基幹施設要件 (別添 1)</li> <li>② 臨床遺伝部門を設置していることを証明する資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 臨床遺伝部門に関するパンフレットまたは病院案内</li> <li>2. 病院組織図</li> <li>3. 診療室 (入口, 室内) を撮影した写真</li> </ul> </li> <li>※ ホームページがある場合はその URL も記載</li> <li>③ RRM 院内実施承認書 (倫理委員会等) の写し</li> <li>④ RRSO 院内実施承認書 (倫理委員会等) の写し</li> <li>⑤ RRM、RRSO の保険診療の施設基準に係る届出 (様式 87 の 23) に対する厚生局の受領書の写し</li> <li>⑥ 専門医 (臨床遺伝, 乳腺, 婦人科腫瘍各分野の実施医師) の認定書の写し</li> <li>⑦ 認定遺伝カウンセラー®の認定書の写し</li> <li>⑧ 実施医師・協力医師・認定遺伝カウンセラー®の履歴書 (別添 3, 4, 6)</li> <li>⑨ 教育セミナー受講証書の写し</li> <li>⑩ 実施医師・協力者リスト (別添 2 に記入)</li> <li>⑪ 遺伝学的検査外注検査契約書 (表紙と押印部分), あるいは自施設で検査を行っている場合は施設長の実施証明書</li> <li>⑫ BRCA1/2 遺伝子検査の施設基準に係る届出 (様式 87 の 23) に対する厚生局の受領書の写し</li> <li>⑬ 遺伝性乳癌卵巣癌総合診療施設連携協定書 (締結施設がある場合)</li> </ul>